

2017年度事業報告書

2017年6月1日から2018年5月31日まで

特定非営利活動法人Social Change Agency

1 事業の成果

自主事業である「Social Change Agent養成プログラム」を企画実施した。個別支援について学べる既存の研修は多い中で、メゾ・マクロ実践について学ぶ機会の少なさからか、多くの関心を集め、プログラム修了シンポジウムにおいては70名以上の参加者を得た。

他機関からのソーシャルワークに関する依頼も複数寄せられ、研修実施、コンサルティング、現場でのケースワークなど、各機関のニーズに合わせたサポートを行った。

メールマガジンは登録者数が2600名を超え、ソーシャルワークに関する知見の共有や、ソーシャルワーカーという職業の広報に務めた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
ソーシャルワーカーの社会的認知度向上プロジェクト事業	後述	随時	都内	2名	約2600名	44
ソーシャルワーカーによる学び創出コミュニティプロジェクト事業	後述	随時	都内	3名	224名	1304
ソーシャル・リサーチ・プロジェクト事業	本年度は実施せず					
ソーシャルアクション・サポート事業	後述	随時	関東	2名	16名	4320

1. ソーシャルワーカーの社会的認知度向上プロジェクト事業

(1) メールマガジンの配信

本年度は登録者数が約500名増加し、登録者数は2600名を超えた。

(2) 法人WEBサイトの運営

上記、メールマガジン内の連載記事を一部WEBサイトに転載し、より多くの方々への情報提供に努めた。ほか、法人主催のイベント・研修の告知、開催後のレポートを掲載するなど、広く情報発信、情報公開に努めた。PVは月間2万弱。

2. ソーシャルワーカーによる学び創出コミュニティプロジェクト事業

自主事業である通年の研修プログラム「Social Change Agent養成プログラム」を実施。

福祉現場から社会に働きかける意識や仲間を得ることを目的に、様々な領域でソーシャルアクションを行っている実践者に登壇いただく座学や社会課題の現場をまわるスタディツアー、学びを振り返るリフレクションプログラムなどを実施。選抜制度を設け、特に意欲の高い参加者へ全プログラムを無償提供。一般参加者も含め、延べ224名の参加者を得た。各回のレポート、プログラム終了後のレポートについても法人ホームページにて公開し情報発信につとめた。

3. ソーシャルアクション・サポート事業

以下について、ソーシャルワークの専門性を各機関に提供した。

(1) 日本財団による、子どもの貧困に対する拠点設置事業において、NPO法人Learning for Allと連携（業務を受託）し、新規設置拠点に関する福祉的機能の実装を担当。

(2) 株式会社ヒューマンアルバ社運営の依存症回復施設の一号拠点の立ち上げ、利用者集客支援業務をサポート。

(3) 認定NPO法人フローレンスに対するソーシャルワーカー導入プロジェクトの伴走支援

(4) 文京区のこども宅食事業におけるソーシャルワークのアドバイザー業務受託

(5) 難病当事者と自助グループ「難病カフェ」の企画運営サポート

4. 講演・研修講師など

東京都保健福祉局、文京区社会福祉協議会、NPO、保育園、職能団体などからの講演・研修依頼が寄せられ、研修実施を機会にさまざまな機関とのネットワーク構築につながった。